

減薬という旅の彼方に

～ のむ治療から学ぶ治療へ ～

私が山容病院と関わり始めた頃、多剤併用投薬、閉鎖的風土など驚きの連続でした。
「のむ治療から学ぶ治療へ」を掲げ、薬物療法に頼りすぎない精神科医療を目指しています。
身内に医師のいない私にとって病院は、当初は未知の世界でした。病院の常識は時として、世間の非常識だったりします。多剤併用の問題は単なる薬の話ではなく、治療者と患者の一方的な関係や、人間関係が固定化されて意見を言えない職場など、多くの問題の現れです。
ぜひ、精神科医療の未来についての希望を共有しましょう。

「こころの元気+」
2017年8月号から
好評連載中

講師 **小林 和人** (山容病院 院長)

自転車五大陸横断をお休みして精神科病院の再建に走り続けています。

理事長(経営)、院長(管理)、臨床医の1人3役。

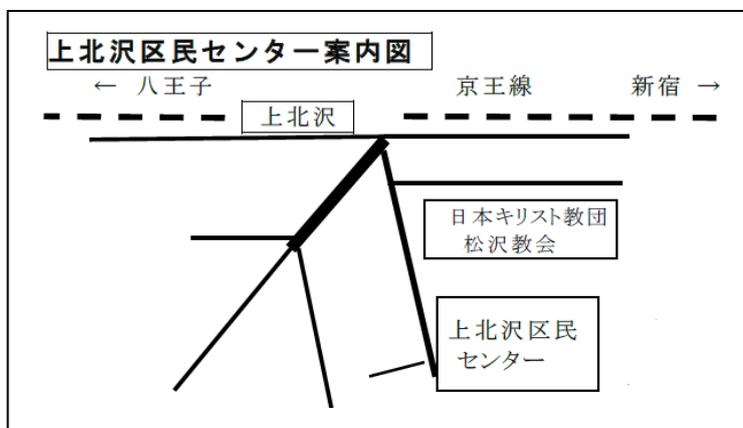
この土地、この病院には何の縁もなかった…でも酒田(山形県酒田市)が好きになり、移住して頑張っています



日時 **10月28日(土) 13:30～16:00**

場所 世田谷区立上北沢区民センター 多目的ホール
京王線 上北沢下車徒歩5分 世田谷区上北沢 3-8-9

参加費 会員 300円
一般 800円
(当事者 500円)



主催 特定非営利活動法人 世田谷さくら会 03-3308-1679